



多摩源流 小菅村



広報

こすげ

KO SU GE

No.540

1 2025.
月号

発行：小菅村役場

〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4698番地 ☎0428-87-0111
<http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp>

人口・世帯 令和6年12月1日 現在

●人口…618人 ●世帯数…332世帯(±0)
【男性…318人(+1)・女性…300人(-2)】
※() 前月より



明けましておめでとうございます。 巳年生まれの皆さん

巳年は、これまで努力してきたことが実を結びはじめる年だといわれています。
今年1年が皆様にとって実り多き年となりますように…



小菅村長
舩木 直美

新年明けましておめでとうございます。皆様おそろいで、おだやかな新年をお迎えのことと存じます。

昨年6月に執行されました小菅村長選挙におきまして、村民の皆様にご信任をいただき、6月13日に4期目の小菅村長に就任いたしました。改めて責任の重さと課せられた責務の大きさを痛感しているところであります。原油価格や物価の高騰は長期化の一途をたどり、村民生活や企業活動に重大な影響を与えています。国や県と連携しながら村民生活や企業活動をしっかりと下支えし、この難局を村民の皆様とともに克服する決意を新たにしているところです。村民の皆様のご期待に応えられるよう全力で取り組む覚悟です。

さて、村の一大イベントであった多摩源流まつりは、コロナ禍を経て、新たな源流まつりとして、昨年再出発をいたしました。本年もまつりの在り方を検証しながら、実行委員会を中心にイベント内容の充実を目指しているところであります。観光客だけでなく村民の皆様が楽しめるまつりを開催してまいりたいと考えています。

国道・県道の改良工事につきましては、村民の生活道路として大変重要な道路ですので、改良工事等必要な箇所について、山梨県と連携を密にし、地権者のご理解をいただきながら、一刻も早い工事の完了を目指し、県や関係者に働きかけてまいります。

昨年、1月1日に発生しました、能登を震源とする令和6年能登半島地震は、多くの悲しみと衝撃を受けたところです。災害はいつ何時発生するか推測できない恐ろしさがあります。近年では地球温暖化ではなく地球沸騰化ともいわれる時代となりました。想像を超える暑さと残暑、巨大化する台風、ゲリラ豪雨など全国各地で災害の危険性が高まっております。村民の皆様のご安全・安心を確保するため、防災関連工事につきましても、必要箇所が早期に完了するよう関係者に働きかけてまいります。

村では「源流」が持つ価値と役割を大切に、源流資源を未来へつなぐことが重要であると考えています。再生可能エネルギーである太陽、水、木質バイオマスは、まさに源流資源そのものであり源流の恵みとなるものです。これら源流資源を活用した太陽光発電、小水力発電、薪ストーブ等の熱利用は、源流資源により村民生活に安定をもたらすものだけでなく、村外の方々へのアピールポイントになり、移住促進につながることを期待できます。本年は、再生クリーンエネルギーの導入に向けた取り組みを進めてまいります。

村づくりを進めるにあたり、小菅村総合計画の基本理念のもと「みんなでつくる源流の輪 こすげ」を実践するため、本年も限られた予算の中で最大限の効果が上がるよう取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

村が大きく変貌する中にあっても、引き続き村民の皆様が地域のぬくもりや優しさを感じられるよう村政運営に努めてまいります。

令和6年秋の叙勲 木下 正之 氏 瑞宝単光章受章



11月13日(水)、東京都港区のニッショーホールにて叙勲伝達式が行われ、橋立地区の木下正之氏に天皇陛下より瑞宝単光章が贈られました。

木下正之氏は昭和50年に小菅村消防団に入団し、班長・部長(現在の分団長)を歴任された後、平成10年に退団されました。平成29年に団員及び地域住民から推薦され、その期待に応えるべく副団長として再入団されます。その後平成31年に団長に就任され、後進の育成にご尽力されました。

今回の受章は、そうした木下正之氏の永年にわたる消防団活動の功績が認められたものです。

叙勲を受け、木下正之氏は「今回の叙勲は、すべて自分を支えてくれた消防団の先輩や仲間、後輩たちや地域住民の皆様のおかげです」とお話しされていました。

この度の受賞、誠にありがとうございます。

日体大 体育研究発表実演会 を見学しました!

11月26日(火)、小菅中学校生徒が「令和6年度小菅村と日本体育大学自治体連携協定推進事業」の一環で、「日本体育大学第61回体育研究発表実演会」を見学しに横浜アリーナへ行きました。少林寺拳法、新体操、体操、ダンス、チアリーダー、集団行動、エッサッサ等が実演され、見学する子どもたちの表情からは、出演者への尊敬と感動の思いが自然と溢れていました。なかには「日体大に行って、これ(実演会)に出たい!」と言葉をもらす子もあり、未来に希望を感じる良い校外学習でした。

村ではこれからも、子どもの可能性を広げる教育行政を展開していきたいと思ひます。





大日向小中学校を視察しました

11月29日(金)、「学校と人口減少対策検討委員会」の皆さんが、長野県佐久穂町にある大日向小中学校を視察しました。今回の視察は、本村の人口減少課題について教育的側面からの働き掛けを検討していくためのものです。

大日向小中学校では、イエナプランという教育理念に基づいて教育活動が行われています。

故に、大日向小中学校の校内の様子は一般的な公立学校とは全く異なり、これまでの教育概念を根本から覆されるようでした。

今回の学びをどのように活かせるのかを検討し、子どもたちがすくすく育つ小菅村をつくっていききたいと思います。



英 検 準 2 級 に 合 格 しました！

小菅中学校3年生の松岡晃君、守重輝君が、英検(実用英語技能検定)準2級に合格しました。英検準2級は高校中級程度とも言われており、中学生での合格は非常に素晴らしいことです。晃君、輝君、おめでとう！

本村では基礎学力定着支援事業として、平成25年から確かな学力を身につけるために、民間が行う各種検定(漢検、英検、数検・理検等)の検定料を全額助成しています。今後も子どもたちの頑張りを応援していきます！

晃君、輝君への質問

- Q1** 学校以外(自宅等)では、英検の勉強はしましたか？
もししたのであれば、どんな勉強をしましたか？(特に頑張ったことなど)
- A1** 晃君：英検の過去問をあるだけ解きました。
輝君：リスニングの勉強や過去問をしました。
- Q2** 合格できたことについてどう思いますか？
- A2** 晃君・輝君：うれしいです。次は英検2級を受けてみたいです。

ポーセラーツ 体験会を 開催しました！

11月19日(火)、中央公民館にて、ポーセラーツ体験会を行いました。9人の方が参加してくださり、おしゃべりをしながら笑顔で楽しい時間を過ごすことができました。

ポーセラーツとは、転写紙を使って皿を飾り付けすることです。皿に転写紙をシールのように貼るだけなので、

非常に簡単に作業できる上、満足感の高いものをつくることができました。

また、体験会の前後には、保健師による運動教室(ボッチャ)や食改推の皆さんによる昼食サービス(ほうとう)があり、参加者の皆さんには大満足していただけただようです！

教育委員会では、これからも皆さんが参加したいと思えるようなイベントづくりに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。





新年あけましておめでとうございます。

お正月はゆっくりと過ごすことができていますでしょうか。

年末年始で食べ過ぎた、飲み過ぎたということはありませんか？

今年も元気に過ごせるよう、日々の健康づくりをしていきましょう！



ノロウイルスに注意



食中毒予防が必要なのは夏だけではなくありません。食中毒は1年を通して発生します。特に11月から2月にかけての冬場は「ノロウイルス」による食中毒が増えます。ノロウイルスは非常に強い感染力を持っており、少量でも手や指、食品などを介して口から入ると、体の中で増殖し、腹痛やおう吐、下痢などの食中毒の症状を引き起こします。

予防の4つのポイントは、「持ち込まない」「つけない」「やっつける」「ひろげない」です。

持ち込まない

丁寧な手洗いや日々の健康管理を心がける

腹痛や下痢などの症状がある時は、食品を直接取り扱う作業をしない

つけない

食品や食器、調理器具などにノロウイルスをつけないように、調理などの作業をする前の「手洗い」をしっかりと行う

やっつける

食品に付着したノロウイルスを死滅させるためには、中心温度85℃から90℃、90秒以上の加熱が必要

調理器具は洗剤などで十分に洗浄した後、熱湯(85℃以上)で1分以上加熱するか、塩素消毒液(塩素濃度200ppm)に浸して消毒する

ひろげない

ノロウイルスが身近で発生したときには、食器や環境などの消毒を徹底すること、また嘔吐物などの処理の際に二次感染しないよう対策をすることが重要

ノロウイルスは症状が治まってからもしばらくの間、便から排出されるので、引き続き感染を広げないように手洗いなどの予防を徹底することが重要です。



POINT

ノロウイルスにアルコール消毒は効きません！

ノロウイルスを消毒するためには塩素系の消毒剤が有効です！



餅による窒息に注意



お正月に食べる機会が増えるお餅ですが、この時期は餅を喉に詰まらせる窒息事故が発生しやすくなります。「小さく切って食べやすい大きさにする」「水分をとりながら食べる」「ゆっくりと噛んで飲み込む」「小さい子には食べさせないようにする」「高齢者などと一緒に食事をする際は、食事の様子を見守る」等に注意し、悲しい事故が起きないように気をつけましょう！



中学生との交流



11月14日(木)、小菅中学校3年生が家庭科の授業で手作りおもちゃを持ってきてくれました。園児たちはお兄さんと遊べて嬉しかったようです。



チューリップの球根を植えました



11月15日(金)、村内有志の方たちに声をかけていただき、道の駅の花壇にチューリップの球根を植えました。園児が植えた場所には、それぞれネームプレートもつけてくださり、自分の植えた球根がいつ綺麗な花を咲かせるか、今から楽しみです。



保育所発表会



11月30日(土)、中央公民館において保育所の発表会が開催されました。みんなで毎日歌っている生活の歌を歌ったり、マツケンサンバを踊ったりしました。また、やまめ組・つき組はおもちゃの人形になって「おもちゃのチャチャチャ」を踊り、つき組の女の子は可愛いプリキュアになりきって踊り、つき組の男の子は格好よく「ミックスナッツ」を踊りました。保護者会長さんからプレゼントも渡され、楽しい発表会になりました。



地域おこし協力隊 よい

吉田光汰

お世話になっております。9月から地域おこし協力隊として小菅村社会福祉協議会包括ケア部(つながるキッチン)に所属させて頂いています、吉田光汰です。好きなことは、体を動かすこと、知見を広げ深めることです。つながるキッチン(旧診療所)では、小菅村社協の掲げる「住民ひとりひとりが安心していきいきと暮らせる村づくり」のために職員の方々と共に日々活動しています。1人でも多くの方と出会い、できることで協力し合いながら、村づくりに貢献出来たらなと思っています。プライベートでは、球技部や太鼓の活動に参加したり、住民の方に教えて頂きながら、玉ねぎと大根、ほうれん草、春菊を育てたりしています。育っていく姿を見ると、思わずにんまり。自然環境に寄り添った心豊かな暮らしができればなと思っています。小菅村のこと、いろいろ教えてください。これからよろしくお願いいたします。



こすげ運動会 を開催しました！

11月30日(土)、小菅村体育館にて、こすげ運動会を開催しました。こすげ運動会は、村球技部主催、村青年会共催の事業で、今年度村民体育祭が中止になってしまったことを受け、村民の交流の場をつくることを目的に開催しました。

初めての試みでしたが、小学生から70代の方まで総勢34人の村民の方にご参加いただきました。競技は障がい物競走や二人三脚、全員リレーなどを行いました。結果は、1対5で白組の勝ちでしたが、一戦一戦は接戦で、笑顔溢れる楽しい運動会でした。

運動会後は、旧診療所にて懇親会を行いました。シチューやパン、デザートなどをみんなでお腹いっぱいになるまで食べました。旧診療所の温かい雰囲気と美味しい料理に囲まれて、自然と会話がはずみ、笑い声に包まれた懇親会でした。

これからも村球技部・村青年会では、村の若手を中心に、小菅村を盛り上げるためにイベントの企画や運営を頑張っていきます。



第23回

多摩川流域郷土芸能 フェスティバルが 開催されました

12月1日(日)、狛江市で開催された「第23回多摩川流域郷土芸能フェスティバル」に今年も小菅村が参加しました。小菅村からは「大菩薩御光太鼓保存会」が迫力満点の演奏を披露し、観客の皆さまから熱い拍手をいただきました。村の雄大な自然と歴史を背景に生まれた伝統的な

太鼓の響きは、観客の心に深く刻まれました。特に「源流」(演目名)では、力強い太鼓の音とともに、演奏者の息の合ったパフォーマンスが披露され、会場が一体となる感動的なひとときとなりました。



特産品コーナー也大盛況



えきまえ広場では多摩川流域物産展が開催され、多くのお客さんで賑わっていました。小菅村からは「NPO法人源流みらい」がヤマメの塩焼き、まこもたけの一本焼き、トルネードポテトを販売し、多くの方々に小菅村の魅力をお届けしていました。

今回のフェスティバルを通じて、小菅村と狛江市との絆がさらに深まりました。大菩薩御光太鼓保存会をはじめとする参加団体の皆さま、そしてご来場いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

|き|の|こ|農|家|の (取材は令和6年9月に行いました)

1日に密着してきました!

今回は源流振興課の湯本康太と、総務課の石丸みず穂が、小菅村の特産品であるヒマラヤヒラタケを栽培しているきのご農家の古家嘉さん・直子さん夫妻のもとへ取材に行ってきました。



〓 私たちが取材しました 〓



湯本 康太



石丸 みず穂

1日のスケジュール

7:45~

●収穫・荷造り

午前中は、嘉さんがきのこを収穫し、直子さんがきのこをパックに詰める“荷造り”を行います。2人で作業を分担して、午前中のうちに出荷の準備を終えます。

8:00

↓
9:00●ぬか振るい・
釜詰め (週1回)

1年間熟成させたおがくずと米ぬかを、機械を使ってよく混ぜ合わせます(ぬか振るい)。混ぜ合わせたものを菌糸瓶に詰め、機械で8時間かけて100℃で蒸して殺菌します。これがきのこを生育するための培地となります。

13:00~

午後のスケジュールはその日によって異なりますが、主に以下の作業が行われます。

●菌付け(釜詰めの翌日)

前日に用意した培地に種菌を接種し、培養室で菌が増えるまで培養します。培養室の温度は、菌が活動しやすい21℃くらいに保たれています。

●菌掻き(週2回)

培養した瓶の表面の菌を削り取ります。表面を削った瓶を芽出室に運び、きのこを成長させます。芽出室の湿度は、4日目までは90%、5日目以降は70%となるよう管理しています。

●掻き出し(3~4日に1回)

きのこを収穫した後、機械を使って瓶に残った培地を掻き出します。掻き出したものは、2週間に1回、生ごみ等の処理を行う林業廃棄物処理施設に運ばれます。



取材を終えて

今回のまとめ

身近にきのご栽培について指導してくれる人がいない環境の中、自己流で栽培方法を確立し、40年以上きのご栽培を続けている古家さんご夫妻。1度買うとリピーターになる人が多く、古家さんが栽培するきのこを買うために、県外から訪れるお客さんもたくさんいるそうです。

自己流で栽培方法を確立し、県外からのリピーターを生むほどの品質を維持されているのは、まさにお二人の工夫と努力の結晶だと感じました。また、作業中の息の合った連携や、お客様を第一に考える姿勢からは、家族経営ならではの温かさも伝わってきました。 湯本 康太

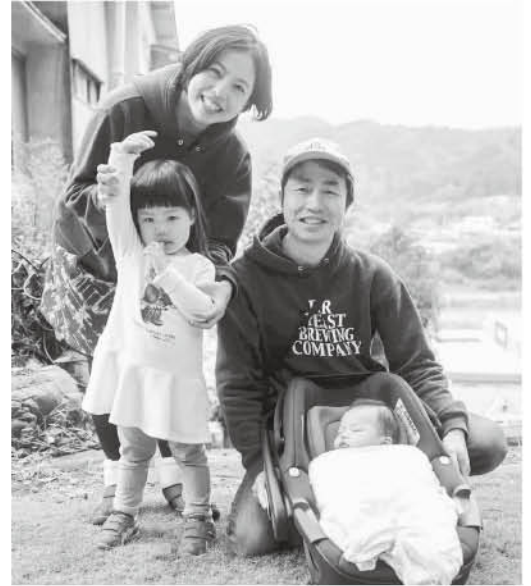
お客様を大切にしながら、いきいきと仕事をされている姿が印象的でした。小菅村の特産品や魅力を発信してくださっている村内事業者の皆様の力によって、村の観光業が支えられていることを改めて実感することができました。 石丸 みず穂

新しい仲間を紹介します

9月12日に、中組地区の山田司朗さん・依美さんご夫婦のもとに第2子となる“悠孝（ゆたか）くん”が誕生しました。元気にすくすくと成長しています。

家族からの
一言

小菅村の自然の中で
たくさん遊んで大きくなってね



図書だより

●中央公民館図書室… ☎0428(87)0453

1月の
予定

開室日 ●CATV(11チャンネル)をご確認ください

開室時間 ●午前10時00分～午後5時30分

【おすすめ本案内】



文芸社

みんながもってるたからもの あお このみ

つつい、あたりまえのように思ってしまう色々なこと。家族がいること、大切なパートナーと出逢えたこと、手や足があること、朝が来ること、となりに誰かがいること、ごはんを毎日食べられること、厳しい冬が来て春の芽吹きを支度をしていること、いまここにいること。

こどもたちに向けての絵本ですが、大人の私たちもう一度、いまある全てのものに感謝して、それをことばで伝えてみませんか？子どもから大人まで、大切に出来たらいいなあ...という事が優しく綴られています。

まだ文字が読めない小さなお子さんや赤ちゃんたちも、可愛い動物を描くカラフルな挿し絵で、鳴き声を真似してみたり、色んな声かけをしたりしながら読み聞かせが出来る楽しい絵本です。



平凡社

ぼくがつぼくにちぼくようび 荒井 良二

この絵本の登場人物ははっきり明かされておらず、読む側の想像を膨らませてみると楽しくてわくわくします。言葉も色んな表現技法が使われており、普通に読むと『なんだなんだ?』となりますが、色々な視点からのことばの表現が豊かで、頭も心もほぐれるふしぎな絵本。

「これは誰が書いた日記なのかなあ?」「これはどんな意味だろうね。」など、色々イメージしながら、お子さんと家族の団らんの時間に読むなど、ほっこりしていただきたい一冊です。



偕成社

日本どんぐり大図鑑 徳永 桂子

このどんぐり大図鑑では、日本産のどんぐり30種に加え、『日本でも観察できる外来種のどんぐり』10種、合わせて40種類のどんぐりを見ることができます。葉・実・根すべてにおいて実物大のと、木の全体図と樹皮の特徴までも描写してあります。

〇月〇日に何県のどこで見た木なのかも書いてあり、いつかこの図鑑に描いてあるどんぐりの木たちに違いに行くのも楽しそうですね。小菅村の山のどこかにも、この図鑑の中のどんぐりの木が生えていると思うので、見つけに行くのも良いかもしれません。モロコギ平でも色んなどんぐりが芽を出していてとても可愛らしかったです。

今ではネット上も定価での在庫がなく重版未定の貴重な一冊。ぜひ図書室に読みにいらしてください。

大月税務署からのお知らせ

税理士による無料申告相談

～申告書作成会場以外でも、次の日程で無料で税理士に相談の上、確定申告書を作成・提出できます～

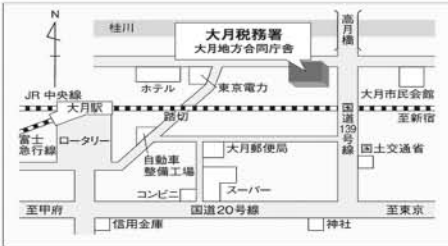
期 間	会 場	所 在 地
令和7年2月3日(月) 令和7年2月5日(水)	上野原市もみじホール2階会議室	上野原市上野原3832
令和7年2月6日(木) 令和7年2月7日(金)	富士吉田市民会館3階会議室	富士吉田市緑ヶ丘2-5-23
令和7年2月10日(月)	富士河口湖町役場コンベンションホール	富士河口湖町船津1700
時 間	対 象 者(注1)	事 前 申 込
午前10時から12時まで 午後1時から3時まで 【事前申込をお願いします】	・年金受給者 ・給与所得者 ・小規模納税者(注2)	●税理士による無料申告相談は、混雑回避のため、オンラインによる事前申込を受け付けます。 ●オンラインによる事前申込は、令和7年1月9日(木)から可能となります。詳細につきましては、右記事前申込サイトを参照願います。なお、税務署・会場等で電話での受付は行っておりませんので、ご注意ください。 ●オンラインによる事前申込サイトの操作方法についてのお問合せは、[050-1722-2206](受付時間:平日午前10時～正午、午後1時～午後4時)へお願いします。
そ の 他		事前申込サイト 下記のいずれかのサイトから事前申込をお願いいたします。  無料申告相談専用LINE事前申込  Web事前申込
●持ち物については、下記の「申告書作成会場の開設について」の「お持ちいただきたいもの」を参照してください。 ●申告書等の提出のみの場合は、大月税務署に直接お持ちいただくか、東京国税局業務センター甲府分室まで郵送でご提出ください。 ●一部、当日入場整理券の配付を行います。無くなり次第終了となりますので、オンラインによる事前申込をご利用ください。		

(注) 1 土地、建物及び株式などの譲渡所得がある方は対象とはなりません。

2 小規模納税者とは、事業所得、不動産所得または雑所得を有する方のうち、令和5年分の所得金額(専従者控除前または青色専従者給与及び青色申告特別控除前)が300万円以下の方を指します。

申告書作成会場の開設について

～原則、ご自身のスマートフォンで申告書を作成していただきます～

開 設 期 間	会 場	所 在 地	時 間
令和7年2月17日(月)～3月17日(月) (土、日及び祝日を除きます。)	大月税務署3階	大月市御太刀2-8-10 大月地方合同庁舎	受付 午前8時30分から午後4時まで 相談 午前9時から午後5時まで
お 持 ち 込 ん だ け たい も の		案 内 図	
① マイナンバーカード ② マイナンバーカード発行時に、ご自身で設定した次のパスワード ・ 利用者証明用電子証明書(数字4桁) ・ 署名用電子証明書(英数字6文字以上16文字以下) ③ スマートフォンまたはタブレット ④ 源泉徴収票などの申告書作成に必要な書類 ※マイナンバーカードをお持ちでない場合は、次の書類をお持ちください。 ・ 運転免許証や公的医療保険の被保険者証等の身元確認書類 ・ 通知カードやマイナンバーの記載がある住民票の写し等のマイナンバーが分かる書類			
入 場 整 理 券			
● 混雑回避のため、申告書作成会場への入場には入場整理券が必要です。 ● 当日、申告書作成会場でも入場整理券を配付しておりますが、長時間お並びいただく場合があります。また、入場整理券の配付状況に応じて受付を早く締め切る場合があります。ため、お並びいただいても入場整理券を取得することができない場合があります。 ● 3月中は入場整理券の入手が困難となるのが予想されますので、2月中の来場をお勧めします。 ● 申告書等の提出のみの場合は入場整理券は不要です。			
LINEで事前発行 ・LINEアプリで国税庁LINE公式アカウントを「友だち追加」して取得できます。 ・当日並ばずに事前に取得できます。 友だち追加はこちらから↓ 			

お問い合わせ…〒401-8502 大月市御太刀2-8-10 ☎0554(22)3151

※お電話は、自動音声に従ってご用件の番号を選択いただくと、担当者がご用件にお答えします。

1 2025.
月

i n f o r m a t i o n

お知らせ



2025年農林業センサスの調査が始まります

この調査は、我が国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。全国の農業・林業を営むすべての方が対象となります。

調査員が訪問に伺います。調査員は、「統計調査員証」を携帯しておりますので、かたり調査にご注意ください。

調査票に記入された事項につきましては、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

●調査時期…令和6年12月下旬～令和7年2月下旬までに実施

●調査内容…経営している農業の種類、農業・林業の労働力、経営耕地、保有山林、農産物・林産物の販売 など

●調査方法…調査員により調査票の配布・回収を行います。

オンラインによる回答も可能です。

※前回調査対象者のみ可能

●お問い合わせ…

小菅村役場総務課 統計担当

☎0428(87)0111

詳しくは農林業センサス
webサイトをご覧ください。



放送大学 入学生募集のお知らせ

放送大学は、2025年4月入学生を募集しています。

幅広い世代の8万5千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の授業科目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。

●出願期間…第1回2月28日まで

第2回3月11日まで

資料を無料で差し上げています。

●資料請求・お問い合わせ…

放送大学山梨学習センター

☎055(251)2238



「はたちの献血」キャンペーン

今年、新たに成人式を迎える「はたち」の皆様を中心に献血への御協力をお願いします。

令和7年の「はたちの献血」キャンペーンのキャッチフレーズは「誰かの明日を考える。はたちの献血」です。

献血された血液は、血液製剤としてがん等の治療に用いられます。少子高齢化社会の日本では血液製剤を必要とする人が増加する一方で、若年層の献血者数は減少しています。血液の安定供給のために、献血への御協力をお願いします。

山梨県内では、献血バスや甲府献血ルームで献血を行うことができます。

【献血ルーム】

●場所…

甲府市中央2-9-21 ファース甲府ビル2階

●お問い合わせ…

☎055(251)5891

【献血バス】

山梨県赤十字血液センターのホームページで献血バスの運行スケジュールを確認できます。

山梨県 献血バス

検索



戸籍の窓（敬称略）

●おくやみ…船木 響（小永田・89歳）

廣瀬 和章（川池・82歳）

ご寄附をいただきました

令和6年11月1日～11月30日までに、小菅村出身者や関係者の皆様からふるさと納税のご寄附をいただきましたのでご紹介します。



●青柳 竜一様（氏名のみの公表）

ご寄附いただき、ありがとうございました。
（※公表の承諾のあった方のみのご紹介です。）

1
むつき
睦月
月



★ 口座振替日は1月31日(金)です ★

- 村県民税(第4期分)
- 国民健康保険税(第5期分)
- 介護保険料(第4期分)
- 後期高齢者医療保険料(第7期分)
- 下水道・水道使用料(第5期分)

重要 1月30日(木)までに通帳残高の確認をお願いします

日	月	火	水	木	金	土
12月 29 先負	30 仏滅	31 赤口	1 元日 先勝 ● 村営バス運休	2 友引 ● 村営バス運休 ● 小菅村成人式	3 先負 ● 村営バス運休	4 仏滅
5 大安 ● 村営バス運休	6 赤口 燃えるゴミ・生ゴミ	7 先勝 ● 筋トレ教室 ダンボール	8 友引 粗大ゴミ 橋立・川池 田元・中組	9 先負 燃えるゴミ・生ゴミ	10 仏滅 ● 筋トレ教室 ペットボトル	11 大安
12 赤口 ● 村営バス運休 ● 小菅村消防出初式	13 成人の日 先勝	14 友引 ● 筋トレ教室 ● 健康づくりるーむ ● 子育て支援ありんこ 燃えるゴミ・生ゴミ	15 先負	16 仏滅 新聞紙	17 大安 ● 筋トレ教室 燃えるゴミ・生ゴミ	18 赤口
19 先勝 ● 村営バス運休	20 友引 燃えるゴミ・生ゴミ	21 先負 ● 筋トレ教室 ● 健康づくりるーむ ● 子育て支援ありんこ 本・雑誌	22 仏滅 粗大ゴミ 東部・白沢 小永田・長作	23 大安 燃えるゴミ・生ゴミ	24 赤口 ● 村営バス運休 ● 筋トレ教室 カン類	25 先勝 ● 小菅村スキー教室
26 友引 ● 村営バス運休	27 先負 ● すこやか発達相談 燃えるゴミ・生ゴミ	28 仏滅 ● 筋トレ教室 ● 健康づくりるーむ ● 子育て支援ありんこ ビン類	29 先勝	30 友引 燃えるゴミ・生ゴミ	31 先負 ● 筋トレ教室 ダンボール 口座振替日	2月 1 仏滅

●「子育て支援ありんこ」とは、保育所入所前の子どもと親を対象に保育所で行っている交流活動です。

●粗大ごみの収集は4地区ずつ2日に分けて収集します。

●健康づくりるーむは17:30~19:00きぼうの館で行います。

●村営バスの運休日は毎週日曜日と第4金曜日となりますのでご注意ください。



この広報誌は再生可能電力
(CO2排出ゼロ電力)で印刷されて
います。